

スポーツシューズ・アパレル市場規模は 25 年同期比 5 億円増（0.1%増）に留まる、 2026 年 1-3 月、キッズ市場の 179 億円減（27%減）が足を引っ張る ＜スポーツシューズ・アパレル市場 調査レポート＞

2026 年 8 月 12 日
サカーナ・ジャパン株式会社

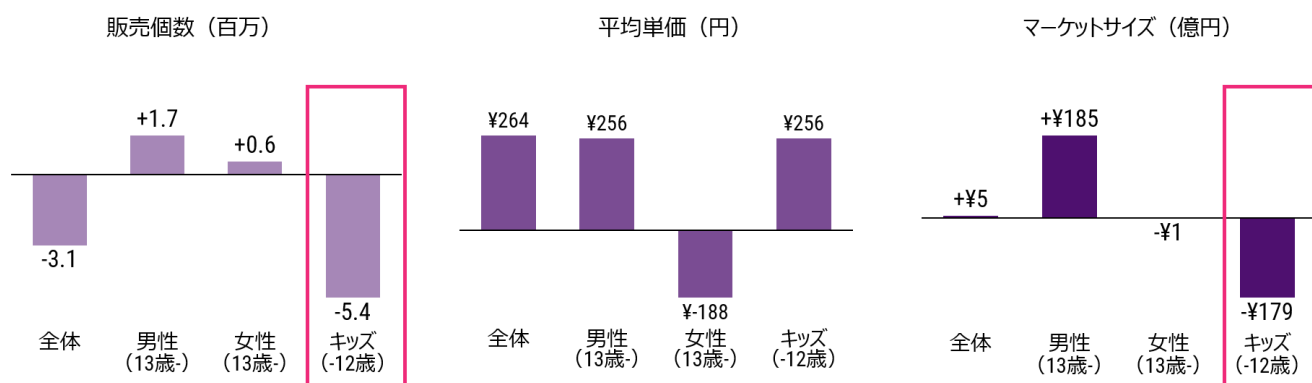
スポーツシューズ・アパレル市場情報サービス『Japan Sports Tracker^{*1}』を提供するサカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更、東京都港区、ケビン・ソー代表）は、スポーツシューズ・アパレル市場概況分析レポートを 2026 年 8 月 12 日に発表します。

本分析レポートでは大きく以下のことが分かります。日本の 2026 年 1-3 月のスポーツシューズ・アパレル市場規模は 3596 億円、25 年同期比 5 億円増（0.1%増）に留まりました。キッズ市場の 179 億円減（27%減）が足を引っ張る形となりました。

スポーツシューズ・アパレル市場規模、2026 年 1-3 月は 25 年同期比 5 億円増に留まる

日本の 2026 年 1-3 月のスポーツシューズ・アパレル市場規模は 3596 億円で、25 年同期比 5 億円増（0.1%増）に留まりました（図表 1）。内訳を見ると、25 年同期と比べキッズ市場が 179 億円（27%）縮小しており、市場全体の足を引っ張っています。特に販売個数が前年比 540 万個減と大きく減少していました。一方、男性は 185 億円増、女性は横ばいと、属性によって成長傾向に大きく差が見られました。

＜図表 1＞ 2026 年 1-3 月 属性別スポーツシューズ・アパレル市場規模の増減（2025 年同期比）



出典：Circana Sports Tracker

サカーナ・ジャパンのスポーツ事業部シニアマネージャーである、伊藤和正（いとう・かずまさ）は、「キッズ市場の減少要因としては、そもそもキッズ世代の人口が減っていることに加え、この年代でのスポーツ参加率が減少している可能性が挙げられます。キッズ世代での高いスポーツ参加率が国際競技大会でメダルランキングの上位常連国となっている日本の競技力の源泉となっており、消費の面だけでなく競技力の面でもキッズ市場の回復が期待されます。」と話します。

*1 Japan Sports Tracker

スポーツシューズ・アパレル市場における全国の消費者購買行動を時系列で把握できる日本で唯一の消費者パネルデータベースです。市場のトレンドやビジネスチャンスを特定し売上を伸ばすために必要な、製品トレンドと消費者動向について包括的な情報が得られます。カテゴリー、ブランド、アイテムレベルで自社製品、競合他社製品のパフォーマンスを分析できます。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/solutions/sports/>

■本件に関するお問い合わせ先

サカーナ・ジャパン株式会社

担当：伊藤 和正（いとう かずまさ）

〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel田町 2F

TEL : 03-5798-7663

Email : circanajapan.info@circana.com

■会社概要

会社名 サカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更）

英名 Circana Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

代表者 ケビン・ソー